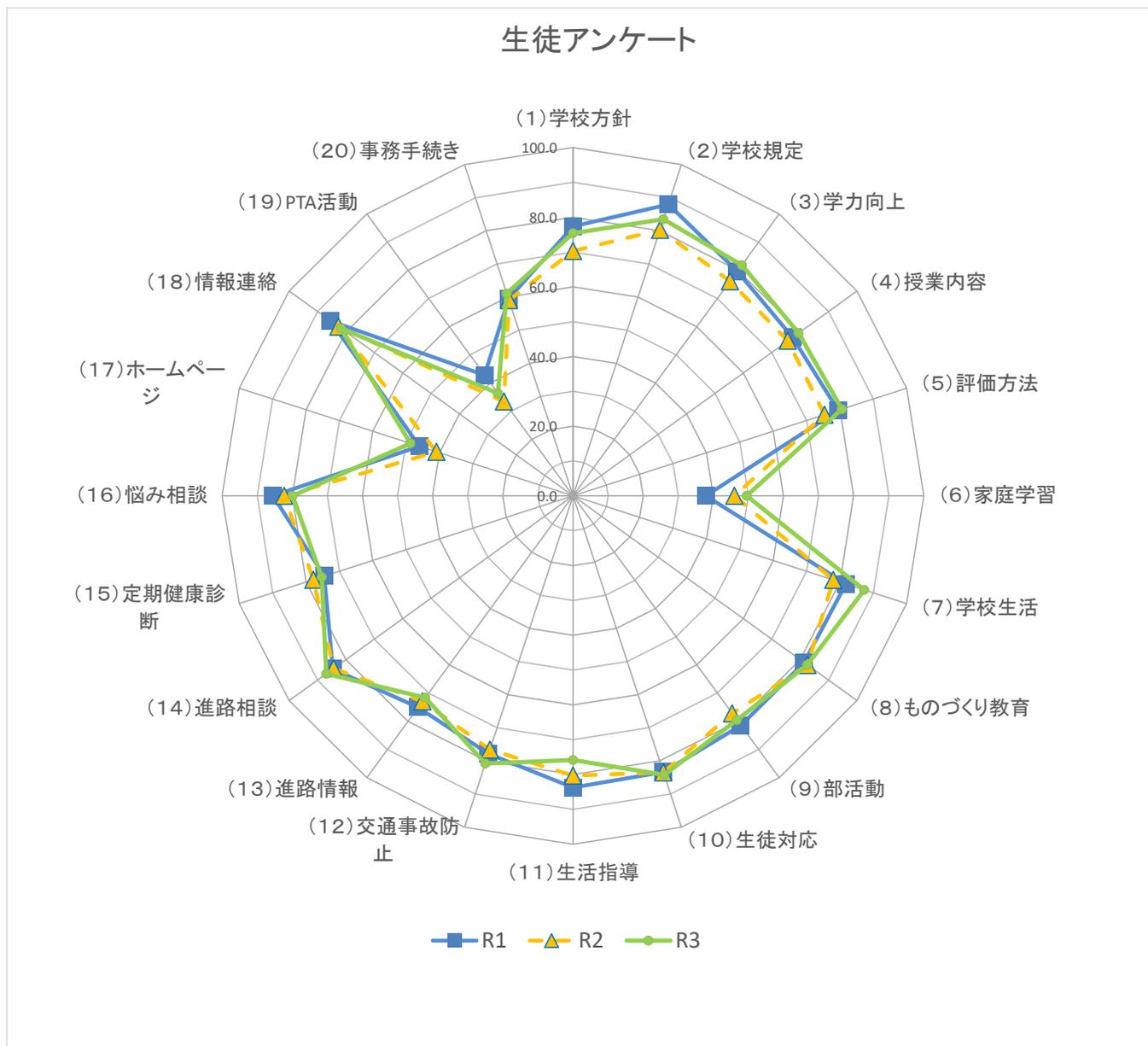


令和3年度仙台市立仙台工業高等学校 生徒への学校評価アンケート結果

「よく当てはまる」「やや当てはまる」の割合の合計、3年間のアンケート比較



<生徒>

| 項目 | 生徒アンケート質問内容 | R1 | R2 | R3 |
|------------|---|------|------|------|
| (1)学校方針 | 学校の教育目標・教育方針は分かりやすく示されている。 | 77.3 | 70.3 | 75.4 |
| (2)学校規定 | 生徒として進級や卒業の規定をよく理解している。 | 88.0 | 80.3 | 83.5 |
| (3)学力向上 | 授業の目標・内容が分かりやすく伝えられている。 | 79.6 | 76.1 | 81.9 |
| (4)授業内容 | 先生方の授業はていねいで分かりやすい。 | 77.3 | 75.7 | 79.5 |
| (5)評価方法 | 成績評価は適切に行われている。 | 79.5 | 75.4 | 80.6 |
| (6)家庭学習 | 家庭での学習をしっかりとし、予習・復習などの準備をして授業に臨んでいる。 | 37.9 | 46.0 | 49.5 |
| (7)学校生活 | 学校が楽しい。 | 81.8 | 78.0 | 87.3 |
| (8)ものづくり教育 | 学校は「ものづくり」によく取り組んでいる。 | 81.4 | 82.6 | 82.5 |
| (9)部活動 | 部活動に積極的に参加している。 | 81.4 | 77.2 | 79.5 |
| (10)生徒対応 | 学校の生活指導では高校生(または社会人)として大切なことを教えてくれる。 | 83.4 | 83.5 | 84.2 |
| (11)生活指導 | 学校は規律を保つための指導が行われている。 | 83.7 | 80.3 | 75.8 |
| (12)交通事故防止 | 学校は登下校の安全や交通事故防止などについて適切に取り組んでいる。 | 77.9 | 76.6 | 80.8 |
| (13)進路情報 | 進路資料室等には十分な進路資料があり、定期的な情報提供が行われている。 | 75.0 | 72.9 | 71.6 |
| (14)進路相談 | 先生から、卒業後の進路(就職・進学)について、分かりやすい説明が行われている。 | 84.6 | 84.3 | 86.9 |
| (15)定期健康診断 | 学校から定期健康診断の結果を伝えられている。 | 74.5 | 77.8 | 75.3 |
| (16)悩み相談 | 先生と相談する機会(二者面談など)が設けられている。 | 85.5 | 82.3 | 79.9 |
| (17)ホームページ | 学校のホームページの内容及び更新頻度は適切である。 | 46.0 | 40.9 | 48.7 |
| (18)情報連絡 | 学校は行事等について家庭に配布物などできちんと連絡している。 | 85.3 | 82.6 | 81.8 |
| (19)PTA活動 | 保護者はPTA活動(総会・学年会・進路講演会など)に参加している。 | 42.8 | 33.5 | 36.4 |
| (20)学校徴収金 | 証明書等の発行等の事務手続きはスムーズである。 | 59.5 | 59.1 | 61.1 |

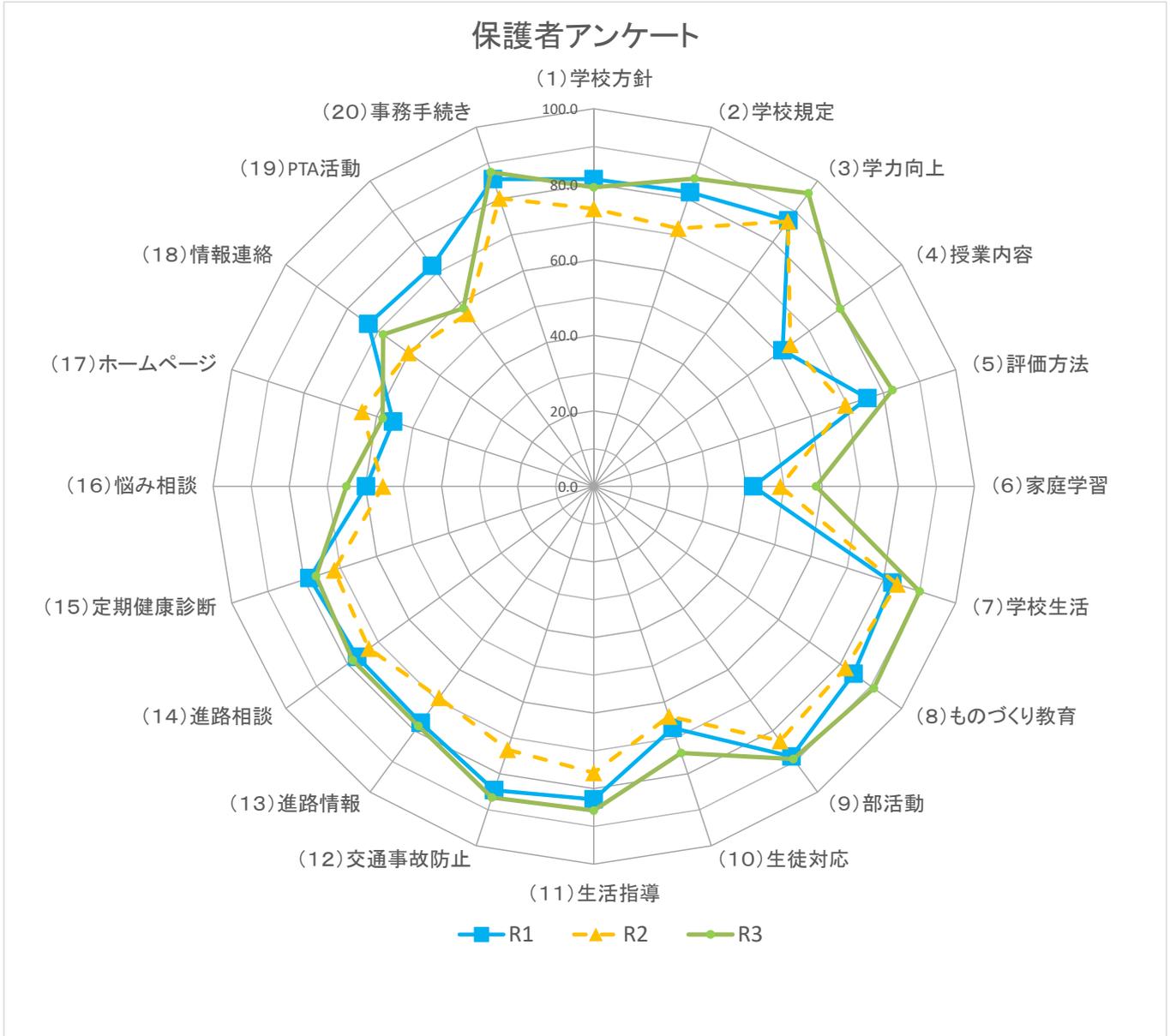
- ・コロナが落ち着いてきているのに修学旅行に泊まりで行けなかったことが学校のプライドのためなのかなと思った。
- ・分かりやすい授業をしようとする気が見えてこない。もちろん分かりやすいように工夫している先生もいるが、していない先生が目立つ。そういった先生の授業は受けたくない。そして人間関係を成績に反映させてしまうのも子供っぽいなと思う。いい歳して何もしてこなかったのがよく分かる。
- ・悪天候の時などの連絡が無さすぎる。

生徒アンケート分析結果

- (1)学校方針 (2)学校規程について
本年度は、4月から例年通りのガイダンス等を実施し出来たため、昨年度よりも改善された。しかし、相変わらずコロナ対策のためのリモート形式での集会などを実施したため、生徒達への伝わりやすさという点において、工夫が必要である。
- (6)家庭学習について
年々改善傾向にある。資格取得など活性化している点が影響していると思われる。
- (11)生活指導
服装に関する規則の見直しがあったため、生徒達の関心が高まっていたことが原因の一つと考えられる。
- (12)交通事故防止
交通安全教室や、交通安全評語コンテストなど、生徒の印象に残る取り組みが多かった。

令和3年度仙台市立仙台工業高等学校 保護者への学校評価アンケート結果

「よく当てはまる」「やや当てはまる」の割合の合計、3年間のアンケート比較



<保護者>

| 項目 | 保護者アンケート質問内容 | R1 | R2 | R3 |
|------------|------------------------------------|------|------|------|
| (1)学校方針 | 学校の教育方針は分かりやすく伝わっている。 | 81.3 | 73.5 | 79.2 |
| (2)学校規定 | 保護者として進級や卒業の規定をよく理解している。 | 81.9 | 71.8 | 85.7 |
| (3)学力向上 | 学校は生徒の学力向上に努め、進路を達成させるように努めている。 | 87.0 | 86.7 | 95.9 |
| (4)授業内容 | お子さんは学校での授業が分かりやすいといっている。 | 61.3 | 63.8 | 80.0 |
| (5)評価方法 | 生徒の成績評価の方法についてわかりやすく伝わっている。 | 75.6 | 69.5 | 82.5 |
| (6)家庭学習 | お子さんは家庭学習をしっかりとっている。 | 41.9 | 49.0 | 58.4 |
| (7)学校生活 | お子さんは学校生活に満足している。 | 82.5 | 83.8 | 90.0 |
| (8)ものづくり教育 | 学校はものづくりに関する教育を熱心に行っている。 | 84.4 | 81.7 | 90.9 |
| (9)部活動 | 学校は部活動が盛んである。 | 88.4 | 83.3 | 89.2 |
| (10)生徒対応 | 教員は生徒に対する様々な問題点を見逃さず適切に対応している。 | 67.2 | 64.0 | 74.2 |
| (11)生活指導 | 生活指導について保護者として学校の指導に納得している。 | 82.9 | 75.8 | 85.8 |
| (12)交通事故防止 | 学校は登下校の安全や交通事故防止などについて、適切に指導している。 | 84.6 | 73.3 | 86.6 |
| (13)進路情報 | 進路選択に向けた適切な情報について、定期的な情報提供が行われている。 | 77.3 | 69.1 | 78.4 |
| (14)進路相談 | 進路について必要なときに相談できる雰囲気のある学校である。 | 76.8 | 73.0 | 78.3 |
| (15)定期健康診断 | 学校からお子さんの定期健康診断の結果を伝えられている。 | 78.5 | 71.7 | 76.7 |
| (16)悩み相談 | お子さんは様々な悩みを先生などと気軽に相談できるようだ。 | 59.8 | 55.4 | 65.0 |
| (17)ホームページ | 学校のホームページの内容及び更新頻度は適切である。 | 55.4 | 64.0 | 58.3 |
| (18)情報連絡 | 配布物などを通じ、学校からの情報を適切に家庭へ伝えられている。 | 73.1 | 60.2 | 68.4 |
| (19)PTA活動 | PTA活動(総会・学年会・進路講演会など)は活発である。 | 72.2 | 56.5 | 58.3 |
| (20)学校徴収金 | 学校徴収金についてわかりやすく説明されている。 | 85.5 | 80.2 | 87.5 |

・学校からのお手紙に関して、可能なものはメールやホームページで確認できるようにしてもらえると子供の出し忘れや、用紙の使用量も減るのではないかと思います。

・学校と保護者の温度差があると思います。

・息子があまり話さないというのがありますが、学校の様子がわからないので少し気になっています。高校だからこんなものなのかになって思うようにしていますが、できればもう少し知りたいです。前回の懇談会も用事があって出席できなかったのが資料とかもしあればいただきたいです。
息子は学校生活が楽しいようです。資格取得も学校の方で講習会などやっていただけてありがたいです。市工に入って良かったと思っています。

・形だけのアンケートになんの意味があるのが不明です。

・学校に対しての不満は特にありませんが、部活動の時間が長過ぎる。学業優先と言ってる割には、部活動の休みもほとんどなく、矛盾していると思う。だから長く続けてやるよりは、休む時は休んで時間を決めて、効率よくやる方が部員の子のやる気に繋がる

保護者アンケート分析結果

○(1)学校方針 (2)学校規定 (3)学力向上 (4)授業内容 (5)評価方法 (6)家庭学習 (7)学校生活 (8)ものづくり教育 について
4月以降、コロナによる休校の措置をとることがなかったことが、影響し、昨年度よりも大幅に向上した。

○(10)生徒対応

いじめ・困り事アンケートと年4回実施しており、その都度対応し、保護者に細かく連絡していることから、高評価に繋がった。

○(19)PTA活動

コロナ禍で、活動が制限されたため、昨年度に引き続き、評価を下げている。コロナ禍での活動方法を考えていく必要がある。